

●健康保険制度への不審や高齢化社会の到来をむかえ、健康に対する不安が増大している。そのため健診、スポーツを通じた健康維持や慢性疾患の管理などの長期の健康関連情報の管理の重要性が増している。しかしそれぞれの情報は、各機関や様式の違いによるばらばらの情報断片として管理されるのみで、その情報の参照の必要時には有効な活用ができていない。一元的で管理された健康管理情報や慢性疾患の医療情報をネットワークを使って構築しようとする試みが始まっているが、基幹病院の情報を周辺に流す一方通行の情報共有のシステムが主に実験されている。しかし、健康情報も含めた内容は基幹病院が進めるにはそぐわないため、その対象となっていない現状にある。

地域住民の健診情報と医療情報の連携による効率的医療の提供、  
大学・大学病院で培われた研究成果の予防医学への有効活用



●平成23年1月に開業する福岡大学新病棟と併設されるアネックス棟(図の左側)は、健康と診療とを結びつける地域に開かれた施設である。

●地域の住民に対して、普段の健康管理や病院や診療所での診療情報を一元的に保管しておく電子的な「健康手帳」を考案し提供する。

## ★個人健康管理情報サイト★



The screenshot shows a user interface for 'GenKey Personal Healthcare Information Portal Site'. It features a user profile for 'Fukutarou' and various sections for health management, including:
 

- 掲示板 (Noticeboard): Center health info, sports info, career info, etc.
- 健康情報 (Health Information): Medical history, exercise history, basic info, etc.
- 診療情報 (Medical Information): Medical history, examination history, etc.
- 伝言メモ (Message Memo): Specific doctor referrals and family communication.
- 他システムとの連携 (Inter-system collaboration): Diabetes management, medical diagnosis systems, etc.

◆自己の健康管理  
スポーツ活動  
食事記録  
体重・血圧など  
健診結果

◆診療情報  
かかりつけ医のリスト  
病院の検査結果  
服用薬品の情報

◆地域活動  
ボランティア活動  
健康に関する講演会  
スポーツイベント  
散策

などの情報を個人管理で載せていき「健康手帳」の電子版を作り上げる。

●これまでの医療情報のネットワーク化は、1つないし数カ所の基幹病院がもつ画像データや診療データをいかに安全に診療所の医師や患者に閲覧させ利用性してもらうかが主流であり、いわば上から下への情報発信であった。

●このサイトでは、データの登録は本人もしくは介助者が行い、自分の健康手帳を記録していく様式を取っている、いわば下から上への情報連携のシステムである。記録する手助けをおこなう場が必要である。

●これは疾患だけでなく健康の情報も含めて扱え、自分で選択するため情報のセキュリティも保ちやすい。被験者自身が行うシステムを目指すため、どのようなインセンティブを用意することが効果的かなど、健康情報データベースを広げていくための貴重な情報が得られ、提唱している「地域完結型の健康づくりネットワーク」を作り上げるシステムの・人的な基盤を整備できる。

地域医療・保健・福祉連携データベース  
自己管理型医療・健康カルテ  
医療・健康情報提供サービス  
特定保健指導  
教育・研修

### ●健康管理

1. アネックス棟やスポーツ施設などでの運動情報を記録する仕組みを組み込む
2. 食事の種類や量からカロリーや栄養素のバランスを計算してアドバイスする仕組みを考案する。自然食品などの情報。
3. 検診事業とのタイアップを通じて、検診の案内や、健診結果の記載する仕組み、アドバイスをする仕組み(保健指導事業)を組み込む。
4. 健康維持産業の個人へのアプローチをし易くする仕組みを持たせる。

### ●診療情報

1. かかりつけの医療機関のリストやリンク、それらから得られた血液検査結果やレントゲン写真などをセキュリティを保ちながらここに記録する。
2. 各個人のデータuploadを支援する仕組みを考案する。ドラッグストア、調剤薬局、各診療所などへの協力要請。
3. 薬歴管理は調剤薬局や診療所などで記録をuploadするサポートをする。
4. 慢性疾患(糖尿病管理システム)の連携で個人の健康管理をサポートする。

### ●地域活動支援

1. セミナーやシンポジウム。健康を主題とした各種セミナーなどの広報や参加申し込みをすすめる仕組み。
2. ボランティア(清掃・環境・介護など)案内や参加ポイント制の推進。
3. スポーツイベント参加や支援。サッカーや野球など市民へ開かれた福大のイベントへの参加協力。
4. 治験:あたらしい薬の開発に参加して良い薬を早期承認などに協力。
5. 七隈「健康づくり副都心」の practical zone への積極的参加